文部科学省認可通信教育
放送大学愛知学習センター機関誌
第129号（2024年10月発行）

料金後納
郵便

しりあい

機関誌「しりあい」紙媒体の郵送廃止について

これまで愛知学習センター所属生の皆さまに郵送・配付していました機関誌「しりあい」について、10月発行の129号をもちまして紙媒体の郵送を廃止し、次号130号（1月発行）からはWeb配信に一本化することとなりました。ペーパーレス化に向けた取り組みの一環として、何卒ご理解頂きますようお願いいたします。

今後は年4回（4月、7月、10月、1月）の「しりあい」発行をシステムWAKABAの学内連絡でお知らせしますので、愛知学習センターのウェブサイトから閲覧してください。閲覧の方法は従前と同じです。トップ画面下段「愛知学習センターだより」の「しりあい」へのリンクをクリックするか、またはトップ画面上段の「この学習センターについて」から「機関誌紹介」を選択し、PDFファイルを開くことで閲覧できます。

なお、愛知学習センター入口近くのラックにて、引き続き紙媒体の「しりあい」を配架することといたします。必要な方はご利用ください、ご不明の点は、学習センターまでお問合せください。

愛知学習センター 所長　根本 二郎

第四種 通信教育

《重 要》
ゼミ・学習相談の
お知らせが
載っています！

目 次

所長からのメッセージ …… 2

教務関係のお知らせ …… 3～15
- 2024年度2学期から変わります
- ゼミ・学習相談（対面・オンライン）
- 面接授業 教科書・保険・追加登録について
- 通信指導・単位認定試験

事務室からのお知らせ …… 16～18
- 証明書の交付・学生証について
- 学位記授与式・入学者の集い
- 在学生・新入生のみなさまへ

その他のお知らせ …… 19
- 学友同窓会

10・11・12月のスケジュール …… 20

「しりあい」の由来
語源は「愛知」。「愛を知り、知を愛する」をもじって「しりあい」とし、愛知学習センターで「知識を知りあい、お互いを知りあい、お互いの向上を知りあう場所にしたい」との希望を託して命名しました。

連絡先：放送大学 愛知学習センター　TEL：052-589-8333
住　所：〒451-0051 名古屋市西区則武新町三丁目1番17号 BIZrium名古屋5階
ウェブサイト：https://www.sc.ouj.ac.jp/center/aichi/　E-mail：aichi.sc@ouj.ac.jp

経済学の数学は話し言葉

愛知学習センター所長
根本　二郎

日本では大学入試で数学の扱いが異なることもあって、数学を使うのが理系、使わないのが文系という二分法が行き渡っているように見えます。しかし実際には、文系でも経済学は数学を利用しています。自然科学が数学を利用することに不思議はないとして、経済学が数学を必要とするのはなぜでしょうか。論点は種々あると思いますが、ここでは共通言語としての経済学という、あまり取り上げられない観点から考えてみたいと思います。

数学は自然科学の言語であるとしばしば言われます。ガリレオは早くも17世紀に「自然という書物は数学の言葉で書かれている」と述べたということです。ガリレオの時代から現代に至るまで、自然科学が明らかにした法則や原理が数学で記述されていることを見れば、数学はまさに自然の法則を記述する言語といえます。それでは一方、自然科学のような厳密な法則の存在しない経済学は、数学を使って何を記述しているのでしょうか。

1970年にノーベル経済学賞を受賞したポール・サミュエルソンは、現代経済学における数学的アプローチの確立に大きく貢献した経済学者ですが、その主著「経済分析の基礎」(1947年出版)の本扉に「数学は一つの言語である。(Mathematics is a language.)」と記しました。サミュエルソンは、これを物理学者ウィラード・ギブスの言葉の引用としています。しかし別の所では「数学は言語である。(Mathematics is language.)」と言うべきである、とも述べています。

私は英語の専門家ではありませんので、不定冠詞の有無により意味がどう変化するのか正確なところはわかりませんが、経済学者の立場で解釈するならこういうことだと思います。数学は経済学を記述する一つの言語というよりも、経済学にとって言語の本質的な働きをなすものが数学である。言語の本質的な働きと言うのは、やはりコミュニケーションでしょう。数学は、経済学上のアイデアの伝達において、効率的で正確かつ客観的な手段を提供するものです。それが重要であることは、もとより自然科学でも同じでしょう。ただ、経済学の場合にコミュニケーションが特に重要である理由は、経済政策の現場においては利害対立を避けて通れないからです。

たとえば2008年に起きたリーマン・ショックのような世界的な規模での大規模な景気後退が懸念される事態では、蔵相・中央銀行総裁会議のような国際会議が開催され多国間の政策協調が議論されます。このとき表には出てきませんが、背後では各国の政策当局が数理的な経済モデルによる政策分析を行っています。しかし、このような経済モデルがどの国も納得する理想的な最適解を示すことはできません。経済学は、その時点で起きている事象を自然科学の精度で明らかにできませんし、その後に起き得る事象を正確に予測することも困難です。そのため、各国は経済モデルによるシミュレーション分析の前提条件を変更するなどして、少しでも自国に有利なシナリオを描出しようとします。これは、必ずしも科学的なアプローチではありません。しかし、経済学という共通言語の上に数学の言葉で客観的に表現されたシミュレーションを見れば、互いの主張したいことが何であるかは理解できます。国際会議は利害のぶつかり合いですが、相手の言っていることが誤解なく正確にわかれば、落としどころを探して調整することはできるでしょう。

1930年代の世界恐慌の時は、このような経済学の数理モデルは利用可能でなかったため、各国間の円滑なコミュニケーションは途絶し、世界経済のブロック化と自国通貨の切り下げによる近隣窮乏化政策の応酬となって貿易が縮小し、世界経済の停滞は結局第2次世界大戦へとつながってしまいました。

理系の数学は自然の法則を記述する書き言葉ですが、経済学の数学はコミュニケーションのための話し言葉です。私は経済学の数学利用の大きな功の一端が、ここにあると考えています。

NEW 2024年度第２学期から変わります！

面接授業・ライブWeb授業の追加登録

P12へ

2024年度第２学期から、面接授業の追加登録方法が変更になります。
従来の「学習センターで対面受付→抽選→登録」ではなく、**事前申請受付**となります。
Googleフォーム、またはセンターの窓口で申請してください。なお、空席以上の申込みがあった科目は、学習センターにて厳正に抽選を行い、当選者を決定いたします。
申請方法・申請期間はp12をご確認ください。

⚠注意

◆申請方法は、各学習センターごとに異なります。
授業を開設するセンターへご確認の上、申請してください。
◆**当選した科目のキャンセルはできません**のでご注意ください。
◆複数の学習センターに、同名の科目を申請した場合や、日程が重複する科目を申請した場合、どちらを優先するかの希望順位は選択できません。
◆センター利用の手引(2024年度版)p25のカレンダーと異なるスケジュールになります。ご注意ください。

Web通信指導

P14へ

2024年度第２学期から、通信指導は原則**Web提出**となります。
問題冊子の送付はありません。(郵送提出科目、または単位認定試験受験場所を学習センターで登録している方は除く。)
通信指導問題は、10月上旬からシステムWAKABAにてご確認いただけます。

客員教員による学習相談及びゼミ（課外学習）のお知らせ

2024年度第2学期の客員教員による学習相談、ゼミを対面またはオンライン（Zoom）にて開催します。

対　面　学習相談・ゼミについて留意事項

- 不測の事態により、日程変更や中止の可能性があります。その場合は、申込みを受け付けた学生個別に連絡いたします。必ず申込み手続きを行った上で受講してください。

オンライン(Zoom)　学習相談・ゼミについて留意事項

- Web会議システムZoomを利用します。受講する学生は無料で利用できますが、予めZoom公式ホームページから、使用するメールアドレスの入力など簡単なサインアップ（利用登録）が必要です。
- サインアップの際のメールアドレスは、放送大学が学生に発行しているキャンパスメールアドレスです。Zoomのアクセス情報等、ゼミを受講するにあたっての必要な情報は、キャンパスメールアドレスへ配信いたしますので、利用できることを確認してから申込みをお願いします。
- メールの受信が出来ないなどの**利用に不安がある方**については、Zoomの接続テストを行います。

Zoomを利用するために

- Wi-Fiや４Ｇ等のモバイル回線(テザリングを含む)、有線LAN等のインターネット通信環境が必要です。
- 確実に通信を維持できる環境が必要で、データ通信料に制限が無い定額のインターネット通信環境を推奨いたします。
- 通信環境のほか、パソコン(タブレット端末含む)、Webカメラ、マイク、イヤフォンが必要となります。
  (Webカメラ、マイク、スピーカーがノートパソコン等の端末に内蔵されていれば、別途購入する必要はありません。)
- 接続の際の通信費やプロバイダ代金、端末代などは各自のご負担となります。
- ウィルス対策ソフトをインストールする等パソコンのセキュリティ対策は万全にしてください。

学習相談（対面・オンライン）について

学習の方法や進め方など、修学上の疑問や質問について客員教員が対面もしくはオンラインで学習相談を実施します。各教員の専門分野については、『愛知学習センター利用の手引』をご覧ください。
※放送授業の内容に関する質問は、『学生生活の栞』の「質問について」をご覧ください。

申　込　方　法　等

●対 象 者：愛知学習センター所属の在学生（学生の種類は問いませんが休学中の方は除く）
●受付期間：各学習相談日の1週間前まで。相談時間は原則として1人につき30分です。
●申込方法：**対 面 の 場 合** ／ 事務室窓口にて「学習相談票」に記入して提出してください。
　　オンラインの場合 ／ 愛知学習センターのウェブサイト内、[学習相談一覧]を参照してください。

学　習　相　談　日　程

担当教員	相談方法	曜日	時　間	日　程		
横　越	対面	金	10:30 ～ 12:00	10/25	11/15	12/6
伊　藤	対面	金	10:30 ～ 12:00	11/29	12/6	12/20
西　田	オンライン	火	13:30 ～ 15:00	10/22	11/5	11/19
肘　井	対面	金	13:30 ～ 15:00	11/1	12/13	12/20
吉　田	対面	火	11:30 ～ 13:00	10/22	11/5	11/26
堀　場	対面 オンライン併用	金	①16:10～17:30 ②14:00～15:30 ③13:00～14:30 ※11/1の相談時間は17:30まで	①11/1	②11/8	③1/10
大　崎	対面	金	12:30 ～ 14:00	11/15	11/22	12/6
長　屋	対面	金	15:35 ～ 17:05	11/29	12/13	1/10

※担当教員の都合により日程等が変更される場合がありますので、ご了承ください。

ゼミ（対面・オンライン）について

2024年度第2学期の客員教員によるゼミを下記のとおり開催します。
ゼミは、通常の講義と異なり、客員教員の指導の下、学生さんが主体となって発表や討論をしながら少人数で勉学を進めていく場です。
正規の教育課程ではないので単位は修得できませんが、受講料は無料です。
各教員の専門内容については、『2024年度愛知学習センター利用の手引』をご覧ください。

申　込　方　法　等

●対象者：愛知学習センター所属の在学生（学生の種類は問いませんが休学中の方は除く）

	受付期間	受付方法
対面ゼミ	10/8（火）14時30分～ 電話受付無し	抽選会場：愛知学習センター 受付時間：14:30～15:00 (15:00以降受付不可) 申込みの順番を抽選で決定 抽選開始：15:00～(上記時間内に受付した方のみ対象) ※終了時間は参加人数によります。お時間に余裕をもってお越し下さい。 持ち物：学生証（有効期限内のもの／コピー不可） ※新入生・更新の方は受付より前に窓口で受け取ってください。
	10/9（水）10時～ 電話受付開始	空席分を窓口および電話にて受付（先着順）
オンラインゼミ（Zoom）	10/9（水）10時～ Web申請	愛知学習センターウェブサイト ［スケジュール・授業案内］>［客員教員によるゼミ］>「ご希望のゼミ名」をクリックしてGoogleフォームからお申込みください。 **※Googleフォームに入力するご自身のメールアドレスは【キャンパスメール】です。** **フォーム上部に記載されている内容を必ず確認の上お申し込みください。**

※申込者多数の場合、受講できない場合があります。

ゼ　ミ　日　程

担当教員	受講方法	定員	曜日	時　間	日　程						
横　越	対面	20	金	10:00~11:30	10/18	11/1	11/8	11/22	11/29	12/13	12/20
伊　藤	対面	20	金	13:30~15:00	10/25	11/8	11/22	11/29	12/13	12/20	1/10
西　田	オンライン	10	火	15:30~17:00	10/22	11/5	11/19	12/3	12/17	12/24	1/7
肘　井	対面	12	金	10:00~11:30	10/18	10/25	11/8	11/15	11/22	11/29	12/6
吉　田	対面 (オンライン併用)	14	火	10:00~11:30	10/22	10/29	11/5	11/19	11/26	12/3	12/10
堀　場	対面 (オンライン併用)	6	金	14:40~16:10	11/1	11/8 ゲスト講義＋ゼミ 11:00～14:00		11/15 施設見学 14:30～16:00	12/13 ゲスト講義＋ゼミ 11:00～14:00		1/10
大　崎	対面	12	金	10:00~11:30	10/18	10/25	11/15	11/22	12/6	12/13	12/20
長　屋	対面	20	金	14:00~15:30	10/25	11/8	11/22	11/29	12/13	12/20	1/10
根　本	対面	15	火	14:00~15:30	10/22	11/5	11/19	11/26	12/10	12/17	12/24

留　意　事　項

◆ 1人最多3つのゼミを受講できます。
なお、担当教員の都合により日程変更等がある場合がありますので、ご了承ください。

◆ 代理登録はできません。

◆ ゼミは、**全ての回を受講できることを前提にして**お申込みください。
やむを得ず欠席する場合は、先生へ事前に連絡しておく、メールで連絡するなどご自身でお願いいたします。**原則として学習センター事務室で先生への伝言はお預かりしません**ので、ご了承ください。

重要なお知らせ

愛知学習センターの機関誌“しりあい”は今号をもって郵送でのお届けを廃止しますのでご承知おきください。

次号からは愛知学習センターのウェブサイトへ掲載するPDFファイル、または以下のURLページでご確認いただくこととなります。

愛知学習センターウェブサイト、ゼミ案内ページ
https://www.sc.ouj.ac.jp/center/aichi/school/free1.html

客員教員によるゼミ

ゼ　ミ　の　内　容

横越ゼミ　　英語学ゼミ – 英語のしくみ、ことばのしくみ(9)

対面

このゼミでは、英語で書かれたテキストや資料を読みながら、ことばの面白さや奥深さについて皆さんと考えていけたらと思います。人間の「ことば」をよく観察し分析してみると、発声の方法、語や文の形成、文章の解釈などの様々な側面で、どんな言語にも適用される普遍的な規則がみられます。今学期は、人間の言語が示す多様性と、それらが持つ共通の特徴について、言語と文化、コミュニケーションの観点から考えてみたいと思います。ことばに内包される意味や話し手の意図を考えながら、言語間に見られる類似点と相違点や、言語が伝える文化的・象徴的意味、言語使用の社会的・政治的側面について考えます。ことばについての身近な現象について考察し、皆さんの経験なども交えて議論を進めていくことで、ことばの研究の楽しさも伝えられるゼミにできればと考えています。ことばに興味がある方、また英語の読解力を高めたいという方の受講も歓迎します。

このゼミではテキストをプリントで配付しますので、新たに購入いただくものはありません。

伊藤ゼミ　　『新古今和歌集』を学ぶ

対面

『新古今和歌集』は、鎌倉初期の和歌の世界における一つの華やかな到達点と言えます。詠み出された和歌には、一首の内容を広げる試みとして整備された本歌取の技法が見られ、集が作られた時期は、後鳥羽院のもとで廷臣が歌を競い、女流歌人も登用され、文学史上特筆すべき時期でした。

また『新古今和歌集』の表現する世界は、後世には、諸芸能・文化に広く浸透しました。連歌作者の心敬は、新古今の著名歌人たちの歌を学んでこそ、連歌の理解を極めることができると説き、茶道関係の書においても、定家の「見渡せば花も紅葉もなかりけり浦の苫屋の秋の夕暮」の一首に、後世の茶人たちが簡素なわび茶の真髄を見たとする『南方録』の記述が見え、『新古今和歌集』から、深遠な世界を表現に含みこんだ歌が意識されていきます。

今年度は、『新古今和歌集』から、すぐれた歌を取り上げて集の特質を理解していきます。毎回プリントを使用し講義をしますが、参考図書としては久保田淳訳注『新古今和歌集』(上下二巻、角川ソフィア文庫)などが通覧に便利です。

西田ゼミ　幸せな老いを考える：ウェルビーイング再考

オンライン

歳を重ねると誰しも、視聴覚や運動の機能などのさまざまな身体的老化を経験します。記憶力やすばやく処理する能力などの認知機能の低下を実感します。また、仕事からの引退や身近な人との死別により、社会的な関係が少なくなることもあります。この数十年間で日本人の平均寿命は大きく伸びました。人生が長くなったことはもちろん喜ばしいことですが、一方で、シビアともいえる老いとともにありながら、どのように高齢期を過ごすかは、私たちが生涯を通じて考えるべき重要な課題となっています。本ゼミでは、生涯発達心理学や高齢者心理学の理論や研究を参照しながら、幸せに老いる、ということについて考えたいと思います。最初の数回は、私から心理学のトピックを紹介し、自由にディスカッションします。後半の数回では、各々、関心のある事柄をふまえてご発表いただき、全体で討論を行っていきます。

肘井ゼミ　生物多様性と地域環境・地球環境(2)

対 面

近年、地球上に生息するさまざまな生きものが絶滅の危機に瀕していることが頻繁に報じられるようになり、それにともなって、「生物多様性」という用語の認知度も徐々に高まってきたように思われます。農林業や水産業をはじめ、さまざまな経済活動が「生物多様性」に大きく依存していることが認識され始め、食の問題や環境汚染、地球温暖化にともなう異常気象等の身近な問題を通して、「生物多様性」の危機が人類の未来を危うくするという漠然とした不安感が高まってきたことも、その一因と思われます。生物多様性は、私たちの食物や医薬品の元となる生物資源を生み出す源泉であり、私たちの身近な生活環境とも深いかかわりを持っています。以前は普通に見かけた生きものがいつの間にか姿を消した、水揚げされる魚の種類が変わってしまった、といった話題を耳にすることも多くなりました。

第二学期のゼミでは、第一学期のゼミと同様に、まず「生物多様性」の現状と課題、私たちの暮らしとのかかわりについて概説します。続いて、新聞、雑誌等さまざまなメディアで取りあげられた生物多様性に関連する課題や身近な環境問題等について、自分なりの考えを含めて報告していただき、地域環境・地球環境における「生物多様性」の保全方策や、私たちが辿るべき道筋を、受講生の皆さんとともに考えていきたいと思います。

キャンパスメールをご確認ください

学生全員にメールアドレスが付与されています。
放送大学や学習センターからのお知らせを随時送付しております。
また、**オンラインゼミ、オンライン公開講演会やオンライン授業にご参加いただく際にもキャンパスメールを使用いたします。**定期的にご確認いただくとともに、メールの利用について確認をお願いいたします。

【キャンパスメールアドレス】

学生番号（ハイフン除く半角10桁）@campus.ouj.ac.jp

キャンパスメールは
システムWAKABA
トップページより
ご確認いただけます。

吉田ゼミ　カリカリベーコンはどうして美味しいにおいなの?

対面（オンライン併用）

物質を扱う「化学」という学問の中で「有機化学」なしには現代の生活は一日たりとも成り立たない、と筆者は考えています。しかし、化学＝苦手、有機化学＝亀の甲、という印象を持たれる方も多いのではないでしょうか。このゼミでは、生活に密着した題材から有機化学を知り、親しむことを目的にしています。
今期は、「カリカリベーコンはどうして美味しいにおいなの?」を輪読します。
書評より:
タマネギをみじん切りにすると涙が出ることや, ミントを噛むと口のなかがすーっとすることはみんな知っている. しかし, こうした不思議な現象を化学的に説明するのは, ものすごく難しい. ふだん私たちが口にする食べ物と飲み物にまつわる奇妙で面白いサイエンスを インフォグラフィックスでわかりやすく解説したイラストブック. あなたの知らないトリビアが満載.

テキスト:カリカリベーコンはどうして美味しいにおいなの?
Andy Brunning (著)、高橋 秀依 (翻訳)、夏苅 英昭 (翻訳)
化学同人、2016/12/20、1500円、ISBN:978-4759819243
https://www.kagakudojin.co.jp/book/b252684.html
ゼミは輪読・演習形式で実施する。初回に担当箇所などを相談して決定する。
各ゼミ生が調べ発表し、それについて討論する形式で進める。

堀場ゼミ　子どもの貧困・虐待の背景と支援:児童養護施設を中心に

対面（オンライン併用）

※学外実習の見学先が重複する可能性があるため、過去に当該ゼミを受講した学生は受講できません。
※学外実習時の現地までの交通費は自己負担で、学生教育研究災害傷害保険(数百円)に加入して頂きます。
※11/8、12/13の回はゼミ開催時間の11:00-14:00に昼食休憩時間が含まれます。
※1/10の回は受講生の希望によって施設見学に変更になる場合があります。

近年、日本では厳しい社会状況を反映して、子どもの貧困・虐待が深刻化しています。また、虐待を受けた子どもたちが生活する児童養護施設(以下、施設)においても、小規模かつ地域分散化が進むなかで、職員の労働環境が大きく変化しています。

こうした状況を踏まえて、このゼミでは教員や受講生の話題提供を踏まえた意見交換に加えて、愛知県内の児童養護施設・乳児院(または母子生活支援施設)の見学(1〜2回)や、施設経験者及び施設職員のゲスト講義(日本福祉大学美浜キャンパス。2回)を行い、子どもの貧困・虐待の背景と支援について具体的に学んでいきます。

なお、施設見学や日本福祉大学でのゲスト講義は、現地までの交通費は自己負担で学生教育研究災害傷害保険(数百円)に加入していただくことになります。初回ゼミでは、受講生の自己紹介や問題意識を報告しあったうえで、受講生同士の交流をした後、施設見学やゲスト講義の日程・時間などを確認する予定です。

システムWAKABAにご登録の連絡先をご確認ください

ゼミや面接授業の閉講や日程変更のお知らせ、単位認定試験に関わる大切なお知らせなど、放送大学本部または愛知学習センターからのお知らせやご連絡はシステムWAKABAにご登録の住所および連絡先へ通知しております。

住所や連絡先に変更があったときは、速やかにシステムWAKABAから申請するか「住所等変更届」を所属学習センターへ提出してください。

■システムWAKABA →「教務情報→変更・異動手続」
■住所等変更届 → 学生の栞:(教養学部)巻末様式4/(大学院)巻末様式3

大崎ゼミ　個人とコミュニティのウェルビーイングを考える

対 面

この30年、災害や事件の報道のなかで「心のケア」という言葉が知られるようになってきました。被災や被害といった過酷な体験を生き延びることから、日々のストレスにどう対処するかということまで、メンタルヘルスをどのように維持または増進するかということに高い関心が寄せられています。メンタルヘルスの悪化によって、よりよく生きること（ウェルビーイング）が難しくなるという理由がそこにはあると思われます。そこでメンタルヘルス悪化を予防するストレスマネジメントやセルフケアが重要となります。同時に、その個人が参加しているコミュニティのウェルビーイングも重要な問題です。そこで、個人のメンタルヘルスだけでなく、コミュニティのメンタルヘルスについても考えていきたいと思っています。ゼミでは個人のストレスマネジメントやセルフケアの講義と体験的ワークを行うと同時に、コミュニティについては心理的安全性についての講義とグループワークを行う予定です。参加者の皆さんからもフィードバックをいただきながら、進めていきたいと思います。

長屋ゼミ　「家忠日記」を読む

対 面

歴史学とは、主に文字史料を分析して、過去の人々の営みを考察する学問です。したがって、歴史を研究するには文字史料の内容が理解できなければはじまりません。このゼミでは「家忠日記」を輪読し、その内容を解釈しながら史料読解力をつけることを目指します。なお、講義中に分からなかった語句などについては、当番を決めて皆さんに調べてきていただきます。読んでいく「家忠日記」ですが、徳川家康に仕えた松平家忠という武将が残した日記です。彼は三河国深溝（現幸田町）の領主で、関ヶ原の戦いの前哨戦にあたる伏見城の戦いで戦死しております。日記は天正5(1577)年10月から文禄3(1594)年9月頃まで、一部脱落がありますが概ね残存しており、原本は現在駒澤大学が所蔵しています。このゼミでは翻刻された活字を読んでいきます。なお、テキストはこちらでコピーを適宜配布いたします。今回は天正6(1578)年4月から読んでゆきます。

根本ゼミ(※)　わかることを目指す確率・統計

対 面

※愛知学習センター・根本所長によるゼミです。

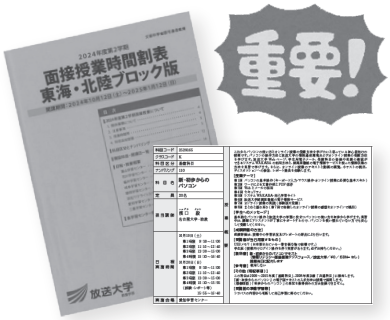
近年、データサイエンスやAIが学術研究を支えるツールとしてのみならず、経済社会を支える基盤として重要性を増しています。これに伴って、大学でも高校でも統計学を学ぶ機会が増えました。授業や講義で学ぶ場合、その主たる目標はデータ分析ができるようになることですが、ともすると公式を覚えてもその基礎にある考え方にまで理解が及ばない、ということもありがちです。このゼミでは、高校で教えられている「確率・統計」レベルの分析手法について、何をしようとしているのか、またなぜそのようにするのかについて、理解を深めることを目指します。

一応の目標としては、「区間推定」と「検定」の考え方を理解することを目指しますが、出席者の必要度や希望に応じて取り上げる内容を調整します。教科書は使用しません。基本はこちらで用意したデータや問題を提示して、皆さんで議論しながら考えて行く形で進めます。

2024年度第2学期面接授業

「面接授業時間割表 東海・北陸ブロック版」冊子には、**【受講者が当日用意する物】**や**【教科書】**、**【その他（特記事項）】**など、受講に当たって必要な情報が掲載されています。受講前に必ずご確認ください。

※新規入学および継続入学の方への冊子送付はありません。インターネット（http://mensetsu-cnh.ouj.ac.jp/2/）でご確認いただくか、学習センター窓口で配付しています。

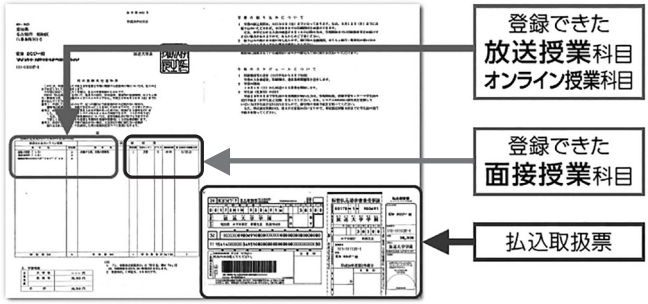


まずは受講科目の確認を!

「科目登録決定通知書」に記載されていない面接授業は受講できません。

科目登録決定通知書の送付

申請した科目のうち、登録決定した科目について通知されます。登録できた科目に対して学費が計算されていますので、「払込取扱書」にて振り込んでください。
申請したにもかかわらず、記載されていない面接授業科目は、抽選により登録できなかった科目です。受講することはできません。



9月上旬に本部から発送される「科目登録決定通知書・払込取扱票」で、科目登録申請された面接授業が登録されているか必ず確認してください。

※定員を上回る申請があった場合は、抽選となります。
申請したにもかかわらず記載されていない科目は、**落選**となった科目です。

※日程は、第1日目のみ表示され、第2日目は表示が省略されています。
シラバス等で日程は確認してください。

受講の準備 – 1

【教科書】

下記の面接授業は【教科書】が指定されていますので、受講者は各自でご用意ください。
授業当日は必ずご持参ください。（学習センターでの貸出しは行いません。）

開講日・科目名	書　籍　名
10月26・27日 ワード・エクセル実践活用法	**ワード・エクセル実践活用法** （中西 宏文／学術図書出版社／¥1,650／ISBN=9784780607581）
12月7・8日 イメージ英文法・語法	**イメージで捉える感覚英文法 －認知文法を参照した英語学習法** （今井隆夫/開拓社/¥1,980 /ISBN=9784758925204）
12月15・22日 メディアとポピュラー文化	**ソーシャルメディア・スタディーズ** （松井広志・岡本健/北樹出版/¥1,980/9784779306617）
1月11・12日 使える韓国語入門	**ウキウキ韓国語** （柳朱燕/ユデザイン出版社/¥2,530） ※この科目のみ授業当日に愛知学習センターにて販売します。

◆教科書のご購入は、書店やインターネット通販サイト（Amazonなど）をご利用ください。
入手に時間がかかる場合がございます。余裕をもってご準備ください。

受講の準備 – 2

【学研災】

下記の面接授業は、**学生教育研究災害傷害保険(略称「学研災」)加入者が対象です。**
未加入の方は、**受講日前日までに**学習センター窓口で加入の手続きを行ってください。

◆11/9(土)・10(日)　実験で学ぶ物理学
◆11/16(土)・17(日)　発生生物学
◆11/30(土)・12/1(日)　酵素バイオサイエンス実験

【学生教育研究災害傷害保険】**保障期間:加入日翌日から6年間(在学中)保険料:100円**
※詳しくは「学生生活の栞」、「面接授業 開設科目一覧(全国版)P15」をご覧ください。

受講の準備 – 3

【参考書】

【参考書】の指定については、授業当日に必ずご購入・ご持参が必要な物ではありません。
愛知学習センター図書室に配架しておりますので、授業内容の理解のご参考にぜひご覧ください。(一部対象外となっております。)

受講の準備 – 4

【不測の事態発生時(閉講・授業形態・日程変更)】

不測の事態発生時は『閉講』または『Web(Zoom)授業で開講』に切り替えます。

閉講、授業形態、日程、講師等の変更につきましては、キャンパスメール、郵便、面接授業および愛知学習センターのウェブサイトにてお知らせします。また、緊急時には必要に応じてシステムWAKABAにご登録のお電話にもご連絡します。メールや郵便物、ウェブサイトを随時チェックしてください。

授業形態・日程変更連絡後に**授業を受講できない場合、開講日より前に当学習センターへご連絡ください。**その後のお手続きをご案内します。連絡が無い場合は**授業欠席**の扱いとなります。

受講の準備 - 5

「追加登録」について

追加登録 申請方法が変わります! (ライブWeb授業も準じます)

科目登録決定後、空席のある科目のみ、事前申請による**抽選**で受け付けます。

事前申請(抽選)	空席発表	**10/11(金)15時** システムWAKABAおよび学習センター掲示板にて発表します。
	事前申請期間	**10/11(金)15時～10/16(水)13時 必着**
	事前申請方法	❶Googleフォーム：愛知学習センターウェブサイト ❷窓口：追加登録申請書を持参**(郵送も可。授業料は当選者のみ後日納入。)**
	抽選結果	**10/17(木)** **抽選結果・手続きをキャンパスメールへお知らせします。**
	授業料納入期限	**10/24(木) ❶窓口　❷郵送(現金書留)**

事前申請で満席とならなかった科目について、**先着順**で受け付けます。

先着申請	空席確認	**10/17(木)15時以降** システムWAKABAおよび学習センター掲示板にて発表します。
	申請期間	**10/17(木)15時～原則、開講日の7日前まで**
	申請方法	**❶窓口　❷郵送(現金書留)**

◆詳しくは、**愛知学習センターウェブサイト(2学期開始以降掲載)**でご確認ください。
◆授業を開設するセンターのウェブサイトをご確認の上、それぞれのセンターへ申請してください。

面接授業のご参加にあたっての留意事項

開所時間

◆センターの開所は9時です。**9時以降に入館**してください。

センターまでの行き方

◆「センター利用の手引」または愛知学習センターウェブサイトにセンターまでの経路を詳しく記載してあります。必ず事前にご確認の上、ご来所ください。
※館内に案内所はありません。他の入居者様へお尋ねになる等の行為はお控えください。

手荷物

◆荷物は、ご自身で管理していただき、他の方のご迷惑にならないようお願いします。
◆センターには学生用ロッカーは、ありません。

飲 食

◆センター内の指定の場所でのみ飲食可能です。飲料自販機は、センター内にはありません。
※BIZrium名古屋館内のセンター以外のエリア、フロアでの飲食は固く禁じられています。

その他

◆お手洗いは、5階のみお使いいただけます。
◆休憩時間などに、**BIZrium名古屋内の他のエリア、フロアへは行かないでください。**

面接授業でBYOD科目を受講予定の方へ

BYODについて

2024年度第1学期より、学習センターに設置の「面接授業用のパソコン」が撤去され、**BYOD(自分用パソコン持ち込み方式)**が開始されました。

BYOD開講予定科目

科目コード	クラス	日程	科目名	講師名
2647079	K	10/13・20	心理学実験1	堀　匡
2653699	K	10/26・27	ワード・エクセル実践活用法	中西　宏文
2647095	K	11/9・10	心理学実験2	金田　宗久
2647109	K	11/30・12/1	心理学実験3	上原　俊介
2647109	L	12/14・15	心理学実験3	小澤　良
2647109	M	12/21・22	心理学実験3	小澤　良
2647079	L	1/11・12	心理学実験1	木村　ゆみ

受講前の確認事項

❶ 必要な端末・ソフトウェアの確認

受講に必要なパソコン等の端末の種類やソフトウェアについて、**シラバスにて必ず確認してください。**※科目登録後の取り消しはできません。

❷ Wi-Fiの申請・接続設定

学習センターの無線LAN(Wi-Fi)に接続する場合、システムWAKABAへログイン後、「面接授業(第2学期)のページ」から、申請方法をご確認ください。
ID・PWを使って、前日までに学習センター内で接続テストをすることをお勧めします。

❸ レポートの提出

レポートは、授業時間内に持参したパソコン等から、指定の方法で提出します。
システムWAKABAへのログイン・キャンパスメールの操作ができるように、確認しておいてください。

システムWAKABAへのログインが出来ない場合

初期パスワードを変更しましたか?

はい ▶ IDとパスワードをよく確認してみましょう。

いいえ ▶ IDとパスワードを忘れてしまった場合
右記のいずれかにお問合せください。

・学生サポートセンター　TEL.043-276-5111
・教務課教務係 メール　kyomuka@ouj.ac.jp
・愛知学習センター　TEL.052-589-8333
※月曜日・祝日は閉所日です。

通信指導の提出について

通信指導とは、放送授業と一部のオンライン科目について学期の途中に1回前半の一定の範囲で問題が出題されます。その解答を提出し、合格すると単位認定試験の受験資格が得られます。

通信指導を提出し、合格しないと単位認定試験を受験できません!

通信指導問題　システムWAKABAのトップページ
「授業サポート」　→　「授業共有ファイル」　で10月上旬より確認できます。

※ 市民自治の知識と実践('21)　日本美術史の近代とその外部('18)　日本政治思想史('21)
空間と政治('22)　文学批評への招待('18)　現実と向き合う政治理論('22)

以上は郵送提出科目です。10月下旬から11月上旬に通信指導問題冊子が郵送されます。

※ Web提出が困難な方は、学生生活の栞(学部・大学院P65)をご覧ください。

提出方法・提出期間

【 Web通信指導 】・・・インターネット上で解答を提出する方法

<提出期間> **11/7(木)10:00～11/28(木)17:00まで**

・システムWAKABAの学内リンク「Web通信指導」をクリック
・解答を送信すると、正否と解説・コメントが表示されます。

【 郵 送 】・・・郵送提出科目か、Web提出が困難な方

<提出期間> **11/14(木)～11/28(木)必着**

・提出期限を過ぎて到着したものは受理されません。
・個別の到着確認はできませんので、到着を確認したい場合は、追跡確認のできる方法でご提出ください。

提出状況確認方法

【Web通信指導 】・・・ 解答送信後すぐに、Web通信指導トップページ画面の科目一覧の各科目欄に「**提出済(送信済)**」と表示されます。

【 郵 送 】・・・・・・・・・・ **12月6日ごろ**までに、システムWAKABA「教務情報→履修成績照会」画面の通信指導の欄に「**受理**」と表示されます。

添削結果返送時期　**12月末～1月上旬**

以下の未着期限までに添削結果が届かない場合は、
大学本部(TEL:043-276-5111[学生サポートセンター])に連絡してください。
① 択一式科目(併用式科目の択一部分)・・・1月8日
② 記述式科目(併用式科目の記述部分)・・・1月14日

合否結果は、添削結果と同時期に届く「単位認定試験通知(受験票)」によって通知されます。

単位認定試験について

詳しくは
『学生生活の栞』を
ご確認ください
学　部 P68～P78
大学院 P68～P77

2024年度第1学期　試験問題と解答等の公表

過去1年分（2回分）のすべての科目の単位認定試験問題を公表しております。解答については、主任講師の了承があった科目のみ公表し、解答を公表しない科目については、解答のポイント等を公表しております。

【閲覧方法】

愛知学習センター		システムWAKABA	郵送サービス（有料）
窓口で閲覧申請する	図書・視聴学習室のパソコンで閲覧	学内リンク「過去の単位認定試験問題・解答等」印刷→○	「学生生活の栞」学部 大学院 P76～77
カメラ撮影→○ コピー・持ち帰り→×	USBメモリ保存 →○ 学生用プリンタで印刷→×		

2024年度第2学期　単位認定試験について

Web試験認定試験システムにて実施します

★行政学講説（'24）、正多面体と素数('21)、日本美術史の近代とその外部（'18）、量子化学('19)の4科目は「郵送試験」で実施します。1月上旬ごろに大学本部より問題用紙等が送られます。

【試験期間】

実施方法	出題形式	試験日程（郵送試験は提出期間）
Web試験	択一式科目	1/19（日）9：00 ～1/27（月）17：00
	記述式・併用式科目	1/19（日）9：00 ～1/23（木）24：00
郵送試験	すべての出題形式	1/19（日）～ 1/23（木）《必着》

※インターネットを通じ「Web単位認定試験システム」にアクセスして受験します。

※試験期間中は自宅等から24時間いつでも受験できます。

※1科目50分の制限時間があります。（一時停止不可、1回のみ受験可能）

※出題形式には「択一式」「記述式」「（択一式と記述式の）併用式」があり、各科目の出題形式は「授業科目案内」冊子に掲載しています。

●択一式問題　　選択肢をクリックすることで解答します。

●記述式問題　　解答記入欄に文字入力することで解答します。

自宅等での提出・受験が困難な方へ

詳しくは「学生生活の栞」を
ご確認ください。
学部　P69～P70（巻末様式15）
大学院　P69～P70（巻末様式14）

ご自宅等にインターネット環境がない、またはパソコンの操作が困難等の事情により、自宅等でのWeb受験が困難な方は、所定の手続きを行うことで、受験場所を学習センター等に変更することが可能です。（学習センターのパソコンを用いて学習センターで受験します。）

※ 学習センター受験の場合、「**授業科目案内」に記載の試験日・時限**での受験となります。

※ 12月から1月にかけて学習センターで行うWeb単位認定試験システム操作体験会にご参加ください。
愛知学習センター（052）589-8333　へ開催日をお問い合わせください。

詳しくは『学生生活の栞』をご確認ください
学　部 P97～
大学院 P93～

各種証明書の交付について

各種証明書の交付は学習センター窓口または郵送で行っています。
※諸証明書交付願は『学生生活の栞』の巻末にあります。
　システムWAKABAの キャンパスライフ ＞「各種届出・申請様式」からも入手できます。
※教員免許状申請用証明書（学力に関する証明書）は交付願の様式が異なりますのでご注意ください。
　発行には2週間程度かかります。時間に余裕をもって申請してください。

窓口で申請	郵送で申請
火曜から日曜まで 9:00 開所 17:30 閉所 (月曜祝日は閉所日です) 以下3点をセンター事務室窓口へお持ちください。 **種類や枚数によっては発行に時間がかかります。** ☆閉所時間の30分前を目安に余裕を持ってご来所ください。	以下3点を愛知学習センター「証明書発行係」へお送りください。
①「諸証明書交付願」(窓口にもあります) ② 手数料：1通につき200円 ③ 学生証または身分証明書 (顔写真付きのもの) 様式10で申請の方で、郵送にて受け取り希望の場合は返信用封筒 (長形3号、切手貼付、宛名明記) をご持参ください。	①「諸証明書交付願」 ※必要事項の記入漏れがあると発行できませんので、昼間連絡のつく連絡先をご記入ください。 ②手数料：1通につき200円 「現金」または「定額小為替証書」 **※普通郵便で現金を送ることは禁止されています。** ③返信用封筒(長形3号、切手貼付、宛名明記)

※返信用封筒の切手は重さに応じた額となります。目安：証明書が2通までは**110円 (10/1～ 新郵便料金)**

学生証について

※10/6頃より郵送・お渡し予定です。
お急ぎの方は愛知学習センターまでお問い合わせください。

窓口での受け取り

- **新規入学生・継続入学生** ⇒ 入学許可書をお持ちください。
- **在学生で有効期限が切れた方**
  ⇒ 有効期限切れの学生証をお持ちください。

令和6年9月30日以前

郵送での受け取り

下記の書類（3点）を同封して、愛知学習センター「学生証発行係」宛にお送りください。

- **「郵送による学生証交付願」**（下記キリトリ用紙）
- **身分証明書のコピー**（免許証など顔写真付きのもの）、または有効期限切れの学生証
- **返信用封筒**（宛先を明記の上、110円切手（普通郵便）、または320円（特定記録郵便）分の切手を貼付）

2024年10月1日より郵便料金変更!!

注意!! **インターネット出願の方で、顔写真が未登録、判別不能の場合、学生証を発行することができません。**
登録状況は、システムWAKABAの**「教務情報」→「学生カルテ」**から確認できます。

キリトリ

郵送による学生証交付願

年　　月　　日

フリガナ　　学生番号

氏　名　　電話番号（　　）　　－

学生の種類
（○で囲んでください）　【学部】 全科・選科・科目・特別聴講　　【大学院】 修士全科・修士選科・修士科目・博士全科

「学位記授与式」・「入学者の集い」のお知らせ

学位記授与式

予定日時：9／29(日) 11:00～(受付10:30～)
会　場：愛知学習センター講義室
対象者：2024年度第1学期卒業生
内　容：学位記授与、学長メッセージ、所長祝辞、卒業生代表謝辞、
学歌斉唱

入学者の集い

予定日時：10／6(日) 14:00～(受付13:30～)
開催方法：愛知学習センター講義室
対象者：2024年度第2学期入学生
内　容：所長挨拶、学長メッセージ、客員教員紹介、学歌斉唱、
オリエンテーション、学友同窓会・サークル紹介

参加方法等の詳細は、愛知学習センターウェブサイトにてお知らせいたします。

図書室だより

所長・客員教員の推薦図書がはいりました！

◎ データ分析の力　因果関係に迫る思考法　(伊藤公一朗. 光文社, 2017)
◎ 疫病と世界史　上・下　(ウィリアム・マクニール. 佐々木昭夫訳, 中央公論新社, 2007)
◎ 貧乏人の経済学　(A.V.バナジー, E.デュフロ. みすず書房, 2012)

など多数入荷。

※センター所蔵図書の室外貸出はできません。センター内での御利用をお願いいたします。

9/24(火)～29(日)、10/5(土)、6(日)は閉室いたします。

在学生のみなさまへ

キャンパスメールについて

新着のメールがあると、
NEW と表示されます。
定期的にご確認ください。

※お使いのブラウザやログイン状況によって、途中にアカウントの選択等の画面が表示される場合があります。

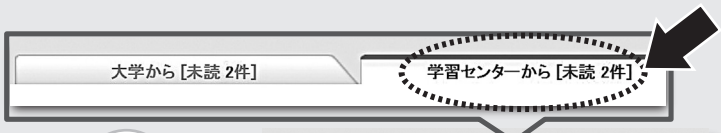
こちらのページを参考にしてください。

学内連絡について

システムWAKABAの『学内連絡』に、本部と学習センターからのお知らせを掲載しています。随時ご確認ください。

『キャンパスライフ』タブの『学内連絡』をクリック。

新着のお知らせがあると NEW と表示されます。



機関誌しりあいの発行は、「学習センターから」でお知らせされます

『大学から』タブまたは『学習センターから』タブをクリックして、お知らせのタイトルをクリック。

既読のお知らせをもう一度見るには、『検索条件変更』バーをクリックして、設定を変更してください。

新入生のみなさまへ

◎ 必ず読んで、保管してください

学生生活の栞

放送大学で学ぶに当たってその方法、留意事項、諸手続きを掲載。

・学年暦
・放送大学の学習システム
疑問が生じたときは随時ご参照ください。

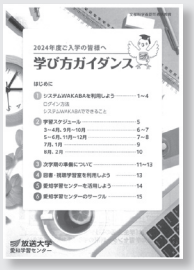
≪印刷教材と一緒に送付≫

利用の手引

学習センターの利用に役立つ情報を掲載。

・警報発令時の対応
・施設・視聴学習室の案内
・客員教員の紹介
・センターでの学生生活

≪愛知学習センター所属の在学生に送付≫



学び方ガイダンス

写真付きで分かりやすい!

・大学本部から届く書類の内容や送付時期を紹介
・システムWAKABAの活用方法やインターネット配信の視聴方法を紹介

≪愛知学習センターウェブサイトに掲載≫

学友同窓会からのお知らせ

学友同窓会のウェブサイトをご覧ください

このサイトでは、主に学友同窓会が主催する「行事のお知らせ」や実施報告等を掲載しています。各行事の申込み受付もこのサイトで行っています。また、学友同窓会のことや勉学に役立つ情報、愛知学習センターの行事カレンダーも記載していますのでご利用ください。

- トップページ ・・・「最新情報」募集中の行事案内・学習センターの行事カレンダー
- 開催行事 ・・・ 学友同窓会の（年間の）行事予定・終了した行事の報告
- あゆみ ・・・ 学友同窓会のあゆみ
- 放送大学Diary ・・・ 放送大学での（一学期間の）学び方
- SNS ・・・ LINEオープンチャット「情報ダイジェスト」・Facebook「放送大学愛知」

ウェブサイトへのアクセス方法

① 「愛知学習センター学友同窓会」で検索する。
② 愛知学習センターのウェブサイトからアクセスする。
▶トップページ右側のバナー「学友同窓会・クラス会」をクリックし、《愛知学習センター学友同窓会》内の「学友同窓会ホームページ」（青字）をクリックする。

③ 右のQRコードからアクセスする。

●学友同窓会では「LINEオープンチャット」を開設しています。
（詳細はWebサイトをご覧ください。）
希望者は右のQRコードを利用して登録してください。

10・11・12月のスケジュール

面接授業開講日　閉所日

10月

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

図書・視聴学習室閉室期間

11月

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30

通信指導
(web)7日 10:00～28日 17:00
(郵便)14日～28日本部必着

12月

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

10月

5日　修士全科・博士全科 第1次選考
6日　入学者の集い
8日　対面ゼミ申込受付開始(センターにて抽選)
9日　対面ゼミ申込受付開始(窓口・電話)
　　オンラインゼミ申込受付開始(Googleフォーム)
11日　15時～　面接授業追加登録事前申請受付開始
12日　面接授業「レポート・論文の書き方入門」
12日・13日　面接授業「海外旅行で使える英語と英会話」
13日　面接授業「心理学実験1」
19日・20日　面接授業「栄養素のはたらき」
　　「くらしに役立つ経済政策入門」
20日　面接授業「心理学実験1」
26日・27日　面接授業「ワード・エクセル実践活用法」
　　「社会的養護と学校教育」

11月

7日　通信指導　答案提出(web)10:00～開始
9日　面接授業「レポート・論文の書き方入門」
9日・10日　面接授業「スペイン語を話そうよ!」
　　「心理学実験2」
　　「実験で学ぶ物理学」
14日　通信指導　答案提出(郵送)開始
16日・17日　面接授業「新・初歩からのパソコン」
　　「児童福祉論」
　　「心理学実験2」
　　「発生生物学」
28日　通信指導　答案提出期限(web)17:00まで
　　(郵送)本部必着
30日　面接授業「心理学実験3」
　　「家族心理学」
　　「西洋美術史」
　　「酵素バイオサイエンス実験」

12月

1日　面接授業「心理学実験3」
　　「家族心理学」
　　「西洋美術史」
　　「酵素バイオサイエンス実験」
7日・8日　面接授業「イメージ英文法・語法」
　　「心理検査法基礎実習」
　　「なぜ大学で学ぶのか」
14日・15日　面接授業「心理学実験3」
　　「環境の社会学」
15日　面接授業「メディアとポピュラー文化」
21日・22日　面接授業「心理学実験3」
　　「心理検査法基礎実習」
22日　面接授業「メディアとポピュラー文化」

機関誌「しりあい」10月号は、2024年度第1学期の在学生と、2024年度第2学期の入学予定者にお送りしています。入学を辞退された方に届いている場合もございますが、ご了承ください。

しりあい掲載ページ

愛知学習センター所属の皆様へ　― 機関誌「しりあい」は次号から郵送いたしません ―
お手数をおかけしますが、「愛知学習センターウェブサイト」でご覧くださいますようお願いします。